

## 首相一行、東京- パリ間の片道4680万円の豪華なフライトで批判噴出



エドゥアール・フィリップ（Edouard Philippe）首相と代表団一行は12月5日（火）、東京 パリ間を片道350,000ユーロ（日本円でおおよそ4680万円、1ユーロ：133円）の豪華なフライトをしたとして、フランスメディアが一斉に報じています。

首相は、ニューカレドニアを訪問した後、経由地の東京で給油を行っている際、『あまりにも不快なフライトを避けるため』数名の大臣を含む代表団とともに飛行機から降り、新たに別の大型航空機「A340」を手配し、その後パリ南部のオルリー空港（l'aéroport d'Orly）に向かいました。

首相が手配した機体は、100席がファーストクラスの特別な使用になっていて、合計おおよそ60名ほどが乗ったとされています。チャーター代は350,000ユーロ（おおよそ4,680万円）で、一人当たり6,000ユーロ（おおよそ78万円）の計算です。

首相官邸は今回の件に関して、「もとの機体はかなり古くビジネスクラスがない為、政府関係者

を乗せることはできない。また時間通りにパリに戻る必要があった」と述べています。しかし、給油のための経由時間はわずか2時間だったことから、この主張はただの言い訳に過ぎないとの批判も出ています。

執筆：Daisuke

オンラインフランス語学校  
**ENSEMBLE EN FRANÇAIS**  
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

